

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
01 地域福祉	相談	福祉課	体の不自由な人の話を聞いて欲しい。	市では、戸倉倉舎1階に「千曲・坂城障がい者(児)相談支援室」を設置し、障害者の方全般の相談業務を行っておりますので、お困りのことがありましたら、ご活用ください。 また、白鳥園において毎週水曜日に、身体障害者福祉協会による相談会も開催しております。相談員の方は、市から委託を受けておりますので、こちらも安心してご活用願えれば幸いです。
01 地域福祉	白鳥園	企画課	温泉を活用した施設づくり。例えば坂城町の「びんぐし湯さん館」のような、入浴・プール・食事ができるような施設が千曲市にも欲しい(白鳥園の後利用)	千曲市では、温泉を利用した健康増進施設の整備を図り、市民がいつまでも健康で元気に生活できる環境づくりを進めております。現在、「つるの湯」、「健康プラザ」、「竹林の湯」と既存の白鳥園施設がありますが、白鳥園施設は老朽化ため、新築をする計画をしています。しかしながら、千曲市では戸倉上山田温泉があり、多くのホテル・旅館がございますので、民業の圧迫にならないような健康増進施設として整備する予定です。
02 健康づくり	健康推進	健康推進課	健康推進員について、健康推進委員の出席率も悪く、学習会の内容を担当地域に伝達する手段もない中、健康推進員の存在意義もよくわからない。 健康推進員の活動を通じ、特定健診受診率を上げたり、糖尿病の予防ができるのか疑問	健康推進委員会は、健康推進員の資質の向上と、市民の健康保持増進を図ることを目的として活動すると会則で定められています。今年度の活動目標は、健康推進員一人ひとりが、市の健康実態について学び、それを地域住民に広めることで「自分の健康は自分で守る」という意識を高めること、各種検診の受診率向上に努める等をかかげ、地区住民の学習会を行うとしています。すでに地区正副会長会の学習会がもたれ、各地区の計画が立てられ実施の段階になってきています。健康推進員さんの呼びかけで多くの市民に参加していただき、地域の健康課題を把握し、自身や家族の生活習慣を見直して健康増進に役立てていただきたいと思います。 健康に関する取り組みはすぐに結果が出ず、推進においてはむずかしい部分もありますが、目標が達成できるよう支援していきたいと思っておりますので、市民のみなさんのご協力をお願いします。
02 健康づくり	各種検診	健康推進課	検診の内容や対象年齢を多くしてほしい。市の健診による検査項目の充実が必要	特定健診の検査項目は、「高齢者の医療を確保する法律」において必須項目が決められておりますがその他に、当市では、糖尿病等生活習慣病を予防し、慢性腎臓病による人工透析導入を減少することを目的に、血清クレアチニン・尿潜血・尿酸値さらに貧血検査を追加して行っております。 また、2次健診として、必要者には75g糖負荷検査を実施しております。今後も各学会のガイドラインに基づき、自身が自分の身体の状態を知ることができ、早期予防に必要な検査項目について検討するよう努めます。 がん検診の内容や対象年齢につきましては、がんの有効性のエビデンスに基づき設定を行っております。検査項目については、集団健診で実施可能ながん検診はすべて実施しておりますが、今後ご要望も含め内容等検討してまいります。
02 健康づくり	各種検診	健康推進課	各種検診を受ける指定病院の範囲が狭い	特定健診及びがん検診の施設検診については、実施医療機関の拡大を行ってまいりましたが、今後も引き続き、市外の医療機関を含め、拡大について努めて参ります。
02 健康づくり	各種検診	健康推進課	市の検査とドックが重なり、がん検診が重複してしまう	市のがん検診等は前年の1月に申し込み調査を行い、希望者には、該当の健診の約1か月前に、ご案内通知をさせていただいております。がん検診を申し込み後にドックが決定した場合、市のがん検診はキャンセルができます。 また、市のがん検診は検診毎にお申込みいただけますので、ドックで受診できなかったがん検診を受診していただくことが可能です。がん検診の詳しい内容や日程については、暮らしのカレンダーをご覧ください。 がん検診・特定健診とも概ね年1回、ドックや市の健診で受診いただくとよいと思います。
02 健康づくり	各種検診	健康推進課	特定健康診査の受診率が低い。毎年受けて生活習慣病予防上の普及を望む	特定健康診査の受診率は、皆さまの理解・協力で年々上昇し、平成22年度は33%に達しましたが、目標に対しては、かなり低い状況です。特定健診は、受診者自らが健診データと生活習慣との関係を理解し、生活習慣を見直す大事な機会です。早世・健康障害を予防するため、皆様のさらなるご理解をいただき、受診率を向上させ、予防可能な生活習慣病予防に努めます。
02 健康づくり	予防接種	健康推進課	老人の人たちの福祉(予防接種の助成金が少ない。子供は中学3年生まで医療費無料なのに老人は制限がある)にもっと目を向けてほしい	高齢者の予防接種として、65歳以上の方に対するインフルエンザの予防接種は、市では2,600円を補助し、自己負担1,000円で接種していただいております。 また、75歳以上の方に対して、任意接種である肺炎球菌ワクチンの接種についても、2,000円の補助を行っています。当市で行っている肺炎球菌ワクチンの助成は、県内でも助成している市町村は少数です。ご理解をお願いします。
02 健康づくり	各種検診	健康推進課	ワクチンの種類を多くしてほしい	予防接種法に定められている、定期予防接種の三種混合、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎、BCG、高齢者インフルエンザのほかに、平成22年度から、任意接種のヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がんワクチンを新たな助成対象に加えております。また高齢者の肺炎球菌ワクチンについても一部助成をしております。 今後、更に他のワクチンを助成対象に加えるかどうかについては、国、県や県内市町村の状況等を見ながら判断してまいります。
02 健康づくり	啓発・普及	健康推進課	自分や家族の体を気にしていても分からないことが沢山あり、講演会等での話がとても勉強になった。より健康的な町づくりを進めるために、市民のみなさんにも伝えてほしい	健康づくり、生活習慣病予防のための知識等を市民のみなさんに普及するため、要請等に応じてさまざまな場面で、保健師及び栄養士が、話をさせていただいております。また、月1回市内有線放送を通じて、さらに、今年度は市報に毎月「みんなで予防糖尿病」(コラム)を連載し普及啓発に努めております。 また、こころの健康に関する講演会等も実施しています。 今後も、市民のみなさんが心身ともに健康を保持増進していただけるよう企画実施しますので、ご参加いただきたいと思います。
03 保健・医療	医療機関	健康推進課	子どもの医療費の窓口無料化をして欲しい	現在、子どもの医療費については、乳幼児(千曲市では中学校3年生まで)に該当する市民に対し、500円の自己負担金(1月1医療機関につき)を差し引いた額を、県費と市費で賄い、受診いただいた後、医療機関から来る「診療報酬明細書」で資格などを確認後、およそ3か月後に口座に振り込むという方法をとっております。福祉医療給付事業は県の補助を受けているため、県によって制度内容が異なっており、一部負担金が無い県などは窓口払いを無料化している県もあります。残念ながら、長野県は、まだ窓口完全無料になっておりませんが、市としても早期に実現できりように要望して参ります。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
03 保健・医療	医療機関	健康推進課	子どもの医療費について、一旦、自己負担金を医療機関に支払い、乳幼児福祉医療給付費として500円の一部負担金を差し引いた額を個人の口座に振り込むのは時間も作業も無駄ではないか。窓口で500円だけ支払うことで済ますことはできないか。	福祉医療給付事業は県の補助を受け、市費を上乗せして執行しております。県単位の制度ですので、市独自で給付の方法を変えることはできません。しかしながら、市の事務負担軽減という観点からみても、ご指摘とおりですので、市としても県に要望して参ります。
03 保健・医療	医療機関	地域医療推進室	総合病院がほしいが、千曲市だけですべてを補うのは無理だと思うので、厚生連との連携を考えた方がよい。	総合病院に関しては、長野医療圏の中での対応とし、夜間初期救急医療機関の確保も含めて、厚生連篠ノ井、長野松代総合病院との連携を図っています。 医療機関にはそれぞれがもつ機能や、課せられている役割があります。地域の診療所などでは「かかりつけ医」として、日常的な診療の他、健康管理や医療相談に対応していただき、地域の基幹的な役割を持つ総合病院では、入院患者の治療や手術を行うなど緊急性の高いものや、高度専門的な治療分野を担っていただいています。 また、市内には、複数科を標榜している民間の病院もありますので、今後、更に診療科目・医療スタッフ等充実していただくよう、引き続き要望して参ります。
03 保健・医療	医療機関	地域医療推進室	診療科目が少ない。 (産婦人科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻科)	小児科等の標榜医療機関は下記のとおりとなっています。 婦人科標榜医院：工藤産婦人科医院、中島産婦人科小児科 小児科標榜医院：荒川医院、稲荷山医療福祉センター、医療法人山崎小児科、おの内科小児科クリニック、 児玉医院、菅谷医院、中島産婦人科小児科、みやばやし小児科アレルギー科 皮膚科標榜医院：飯島医院、医療法人岡田外科医院、長野寿光会上山田病院 眼科標榜医院：医療法人鶴沢眼科、森本眼科クリニック 耳鼻科標榜医院：かつの耳鼻咽喉科、菅谷医院 なお、市内には産科標榜の医療機関がありませんし、全国的にも産婦人科の医師自体が少ない状況で医療機関を増やすというのは非常に難しい状況です。幸い長野医療圏の近隣に、標榜医療機関があるため、妊婦さんは選んで受診、分娩場所を決めています。
03 保健・医療	医療機関	地域医療推進室	千曲市内だけで十分に適切な医療を受けられるようにしてほしい。病院や診療所などの医療機関が少ない。	専門的、高度医療まですべてを市内でというのは難しいものがあります。安心して生活するために、お住まい近くに「かかりつけ医」を持ち、必要に応じてかかりつけ医から総合病院へ紹介していただき、専門の治療を受けていただきたいと思います。
03 保健・医療	医療機関	地域医療推進室	休日、夜間等の緊急医療体制をしっかりとしてほしい。 特に小児科	休日の当番医については、千曲医師会及び歯科医師団の協力により在宅当番医制事業として実施しています。必要時は市報及び消防署で確認のうえご利用ください。 また、夜間初期救急については、千曲中央病院、厚生連篠ノ井総合病院、厚生連長野松代総合病院との連携により、救急医療の安定確保に努めております。 なお、これは小児科、内科を含めた救急の患者に対するものであり、救急でない診療時間外の受診(いわゆるコンビニ受診)は止めていただきますようお願いいたします。
03 保健・医療	医療機関	地域医療推進室	検診を受けずにすぐ医者通いをするといったことは改善しなければならない。	まったくそのとおりです。病気には予防できるものとできないもの、予防ができなくても検診などで早期発見ができるものなど、いろいろあります。生活習慣病などの慢性的な病気は、自覚症状がないままに進み、自覚症状が感じられるようになると随分進行した状態になっていることが少なくありません。検診は病気の発見ばかりでなく、検査の値から自分の体にあった生活方法を考えるヒントにもなります。検診は、必ず年1回受けることが大切です。
03 保健・医療	医療機関	地域医療推進室	温泉(戸倉・上山田)は病院と協力しあい長期滞在型にするといいたい。	とてもいいアイデアと思いますが、公的な病院がないので温泉を活用しての病院経営はできません。民間の病院に要望したいと思います。
04 高齢者福祉	その他	介護保険課	介護保険施設への入所基準について	特別養護老人ホームへの入所については、要介護度や家庭の介護力等を元にした入所基準が県から示されており、各施設ではそれに基づき、判定委員会を開き、公平公正に入所を判定しております。
04 高齢者福祉	その他	介護保険課	介護保険料が高い。	介護保険料は訪問介護や特養への入所といった介護保険サービス費の財源として使われており、介護保険法により全体の50%は公費(税金)で、また20%は65歳以上の方に、30%は40歳から64歳までの第2号被保険者の方にご負担いただいております。しかしながら高齢化社会を迎え、それに伴い介護保険サービスを利用される方も増えていることから、市では介護保険事業計画を策定する3年ごとに介護保険料を上げていかざるを得ないのが現状です。必要とされる介護サービスを確保し、まかなって行くためには、40歳から64歳までの第2号被保険者の方も含め、65歳以上の方にも相応のご負担をお願いしていく必要があります。また介護保険料の使われ方には機会をとらえて、充分な周知・ご理解を図るとともに、介護給付適正化事業やサービス事業者への指導監督等を行うことにより、介護保険料を負担いただく皆さんの納得のいく適正な介護サービスとしていきたいと考えております。
04 高齢者福祉	その他	介護保険課	高齢者が安心して住めるまちづくり	高齢者の方に介護保険以外のサービスとして千曲市高齢者事業26項目があり、各種助成を行っております、引き続き、この高齢者事業制度の充実を図り、安心して安全な住みやすい町づくりを進めます。更に、更埴シルバー人材センターを活用し、高齢者に就労の場を確保し、又、市老人クラブ連合への参加を呼びかけ、地域への貢献は元より、地域での仲間づくりを進めていただき、健康で明るい社会を構築できるよう事業を進めて参ります。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
04 高齢者福祉	介護	介護保険課	現在の要介護度では希望する介護サービスが受けられない。もっと個々の現状を見て認定してほしい。介護認定等について、もっと誰にもわかりやすい説明してほしい。	希望する介護サービスが受けられないとのことですが、介護保険制度では、要介護度に応じて利用できるサービスや介護保険で認められる月々の利用限度額などが違います。要介護認定は、「身体機能・起居動作」「生活機能」「認知機能」「精神・行動障害」「社会生活への適応」「特別な医療」「日常生活自立度」に関しての全74項目を、調査員がご自宅や施設等へ訪問して調査を行い、主治医の意見書と併せて広域連合の審査会で、介護サービスの必要度「介護の手間」(どれ位、介護のサービスを行う必要があるか)を判定しています。従って、その方の病気や障害の重さと要介護度の高さとは必ずしも一致しない場合があります。調査に際しては、正確かつ公正・公平に努めてまいりますのでご理解をお願いいたします。介護保険のわかりやすい説明をしてほしいとのことですが、認定調査時は、限られた時間の中で調査を行っているため、調査員から認定や介護サービス利用に関する十分な説明ができないのが実情でありお詫びいたします。内容について、詳しくお知りになりたい方は、介護保険課までお問い合わせください。
04 高齢者福祉	介護	介護保険課	認知症になっても手当ができない。若い者も協力者にならない。	認知症ではないか等ご心配なときは、地域包括支援センターに電話でもかまいませんのでまずはご相談ください。対応方法やサービス利用、医療機関などご相談をお受けしています。また、市民のみなさんに認知症をご理解いただき、ご自分のこととしてお考えいただく機会として地域で認知症サポーター講座を開催しています。協力者が一人でも増えるように願っております。
04 高齢者福祉	施設	介護保険課	高齢化社会になり、老人が増えている。入所できる施設を整備してほしい。入居費用の低減について	高齢化社会を迎え、社会構造の変化から高齢者世帯が増え、また認知症の増加など、介護を要する世帯も増えており、入所を希望される方々が多くいらっしゃることは承知しておりますが、希望者全員が入所できるように介護保険施設を整備し、市の介護保険で運用していくとなると、介護保険サービス費は大幅に増加し、それに伴い介護保険料も今よりもっと負担が重くなっていくものと考えられます。施設を利用される方の便益と被保険者全員が公平に負担すべき介護保険料の兼ね合いには難しいものがあり、今在宅で入所を待たれている世帯にはできる限りご負担を軽減できるよう、ショートステイなどのサービスを取り入れ、入所に備えていただいているのが現状です。以上のことから市では施設整備にあたっては国から示された基準等を参考に、整備を進めていく予定です。また、現在低所得者のための負担軽減措置として、介護保険施設については居住費と食費の軽減が受けられる制度がありますので、ご利用ください。
04 高齢者福祉	生きがい対策	介護保険課	高齢者向け健康講座を増やし、それに対しPRをしていただきたい。	現在、介護保険課で定期的に主催して行っているものは、「元気なついででのミニ講座」「介護保険制度説明会での生活習慣病予防」「介護予防教室」になります。非定期としては、いきいきサロン、老人クラブ、各種団体への出前講座を実施しています。他にも社会福祉協議会等でも実施しており、広報紙、有線放送、チラシ等でお知らせしております。どうぞご利用ください。
04 高齢者福祉	生きがい対策	介護保険課	種々施策の透明性と成果について、例えば、地域包括支援センターについて、介護予防などの施策に多額な公費を投入しているのならば、役割を透明化して成果をしっかりと示していただきたい。	種々施策の中から地域包括支援センターについてのご意見ありがとうございます。高齢者実態調査でも地域包括支援センターを「知らない」という回答が56.7%と周知度が低い状況にあります。介護予防事業費用ですが、平成22年度は12,854千円で高齢者一人当たり759円です。成果については、周知啓発のためにも市報を通じて市民のみなさんに報告してまいります。
04 高齢者福祉	生きがい対策	介護保険課	いきいきディサービスが3月で終了し残念です。年寄りの楽しみを無くしてしまうのは残念です。身近な所で元気な年寄りの集まる場所と機会をつくっていただきたいです。	いきいきディサービスに変わるものとして「いきいきサポート」が始まりました。対象者は介護保険非該当者等になります。入浴はありませんが転倒予防の運動を中心にお昼をはさみ、週1回行っています。ご利用については介護保険課や地域包括支援センターにご相談ください。また、地域では、「いきいきサロン」「老人クラブ」等各種組織活動も行われています。ご自分に合うものをご利用され、活動的で生きがいのある生活や人生をお過ごしいただけますよう願っております。
04 高齢者福祉	白鳥園	介護保険課	白鳥園利用券の障害者用の券は、男女別をつけてほしい。	男女別に分けることは考えておりませんが、何か不都合な点がございましたら具体的にご指摘ください。
04 高齢者福祉	白鳥園	介護保険課	白鳥園「憩いの家」の利用券について	千曲市合併後も、旧戸倉町で行っていた白鳥園を使用する「老人憩いの家」事業として、65歳以上の高齢者に1人24枚の無料券を配布し多くの方にご利用いただいております。利用時において多少マナーの欠ける方がおりますが、その都度、白鳥園の職員が指導、注意を促しております。温泉は高齢者の方の健康増進を図れると思っておりますので、引続き発券を予定しておりますが、市営の他の入浴施設は高齢者は半額となっております。以上の事を勘案して、無料券の配布は見直す時期と考えますので発券について変更を検討して参ります。
05 障害者福祉	全般	福祉課	障害者福祉に専門職員の配置を。福祉と教育施策を同時に進め、子どもたちに福祉教育を。福祉制度を予算枠にしばられず柔軟に対応してほしい。	福祉課の障害者福祉に携わる職員は、全員「社会福祉主事」の資格を取得し障害者福祉に対する理解を深めると共に、福祉に関する研鑽を心がけております。ご意見のとおり、未来を背負う子どもたちに福祉の大切さを教えることは必要な事項であると考えておりますので、教育現場などと連携を取りながら積極的に取り組んで参ります。現行の制度の範囲において、柔軟に対応できるものはするようには心がけておりますが、財政的に厳しい面もございますことをご理解願います。
07 人権・平和	人権	人権教育課	研修会や国際交流のイベント、外国市民との交流がされていないように感じる。されているとしても、身近に感じない。	人権教育研修会については、市内73地区において毎年7～12月頃開催されており、地区毎に開催のチラシが配布されておりますので、ご参加いただきたいと思います。
08 歴史・文化財	文化財保護	生涯学習文化課	郷土の歴史や文化遺産を学べる教室が欲しい。	各公民館での講座や、市内にある長野県立歴史館の「やさしい信濃の歴史講座」がありますので、ご利用ください。さらしなの里歴史資料館や森將軍塚古墳館では、体験学習を中心に参加者を募っています。
08 歴史・文化財	文化財保護	生涯学習文化課	文化財を大切に保護して欲しい。	市では市内にある文化財を調査し、市指定文化財として保護を行っています。また、各種開発に伴い遺跡(埋蔵文化財)の保護を図っています。
09 自然との共生	希少動植物	環境課	○市内でホタルを見られる場所がわからない。 ○子供達に、ホタルを守る(川をきれいにする)外来動植物が与える影響など、教えてあげられる機会が大切では	○発生場所等は市のホームページで紹介をしています。 ○環境市民団体の皆さんにより、千曲市内の自然観察会等を開催し希少動植物の保護・保存活動を行っています。外来動植物が自然環境に与える影響等につきましても、観察会の中で学習し駆除活動を行っています。また、ホタルの保護につきましても、更埴・戸倉・上山田の各地域で「ホタルを守る会」の皆さんが中心になり保護活動を行っています。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
10 景観形成	市街地景観・農村景観	都市計画課	姨捨の棚田、森のあんずや稲荷山の蔵の街並みなど、千曲市の美しい景観を一体的に形成し、保全してほしい。	景観への価値認識の高まりを背景に、国において景観法が制定されたことを契機として、千曲市は平成21年度に景観行政団体に移行し、「千曲市景観計画」を定めました。千曲市景観計画では、景観形成・保全のため、千曲市全域を「都市地域」「沿道地域」「田園地域」「山里・高原地域」の4地域に区分し、地域毎に景観形成基準を設定しています。建築物の新築等で、一定の規模を超える行為については、景観形成基準への適合を事前に審査しています。また、姨捨地区の一部を景観形成重点地区に指定し、異なる景観形成基準を設けています。千曲市景観計画は市民の皆さんの意見を反映させるとともに、社会情勢の変化等に対応するため、随時変更・見直しを行います。
12 伝統文化	生涯学習	生涯学習文化課	いろいろな行事に、気軽に楽しく参加できる伝統行事が受け継がれるように	市が行う行事等については、参加しやすい内容を検討して行く中で、地域に残る伝統行事・伝統芸能が受け継がれる様に調査・研究を行うなど支援していきます。
13 公園・緑地	街路樹	建設課	道路の植樹帯の植木の中の草取りでまちはきれいになる。	道路部の植樹帯は業者委託や地元団体等に委託を行い、定期的に草取りや剪定を行っています。また、地域の皆さんや隣接の皆さんのよりいっそうの協力もお願いします。
13 公園・緑地	マナー	都市計画課	公園・緑地で遊ぶ子どもたちのマナー向上に努めてほしい。 例)周辺の農地に石などを投げ込む。注意してもやめない。	公園を巡回中にいざづら見つけた場合には、その場で注意をしています。また、地元の要請により、看板などの設置もしていますが、効果が上がっていないことも事実ですので、引き続き地域の皆さんと協議しながら、子どもたちが元気で遊ぶことができ、そして公園を利用する全ての人がルールを守る方を広く考えます。
13 公園・緑地	花いっぱい運動	生活安全課	花がいっぱいの特色のある市にしてほしい。	花いっぱいにつきましては、さまざまな団体・ボランティアの皆さんや個人の方におきましても自発的に継続実施いただいている地域もあります。これからは、全市的、行政主導的なものではなく、市民の皆さんの地域に根ざした自主的、自発的な活動、地域の実情に合った独自の活動をお願いいたします。
13 公園・緑地	公園整備	都市計画課	子供たちが安心して遊べる公園を造ってほしい。	都市公園の整備につきましては、地域づくり計画により区・自治会からの要望に基づき、基準は、①面積約2500平方メートル。②4m以上の道路に接する土地。③維持管理は地元で行う。④地元で土地所有者の同意を得ている。等の地区から、配置を検討し計画的に実施しています。また、実施にあたりましては、地域住民のみなさんや各種団体などとの協働により計画・設計の段階からご意見・ご要望等をお聞きするなかで、説明、協議等を十分に言い進めています。
13 公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園等を造った後の管理及び体制を充実してほしい。	大きな公園以外の市が整備した公園については、公園の地元区(地元自治会)と維持管理協定を結ばせていただき、地元区に公園やトイレの清掃、除草、手の届く範囲の植木の軽剪定や消毒などをお願いしています。市では、上下水道料金、電気料金及び消耗品購入費(トイレレットペーパー、洗剤、清掃用品など)などを負担していますが、地域の皆さんと相談しながら、より利用しやすい公園を目指します。
13 公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園のマップ情報などを市のホームページに掲載してほしい。	市が整備した都市公園については、ホームページに市の地図上に所在場所を記し、また都市公園一覧表で所在地や公園施設の内容などを掲載していますが、多目的トイレの有無など施設の詳細情報や写真などを活用し、見やすい公園情報を掲載するようにいたします。
14 上下水道	下水道料金	下水道課	下水道整備の負担金、下水道の使用料が高すぎる。	下水道が整備されると快適な生活が送れるようになります。しかしながら、市内には下水道が整備されない地域もあります。そういった地域の不公平感をなくすための「受益者負担金制度」ですので、ご理解をお願いします。また、負担金はその土地に対して1度だけの賦課で、5年間で20回払いの分割納入もできます。 下水道の使用料は汚水処理費や処理場の維持管理費等に使われています。料金は長期的な計画の中で設定されていますが、使用料の収納状況、接続率の状況、経済情勢等見極めながら、適正な価格に改正する必要があると考えています。
14 上下水道	下水道整備	下水道課	農業集落排水を公共下水道に接続したらどうか。	市内には農業集落排水の処理場が3箇所(森、倉科、羽尾)ありますが、千曲市の人口が減少傾向にあり、公共下水道の終末処理場(アクアパル)の処理能力に余裕ができるものと予想されること、また、農業集落排水施設の維持管理費を削減するために公共下水道に繋ぎ込む計画を立てています。
14 上下水道	下水道整備	下水道課	戸倉上山田温泉地区等の水洗化を進めてほしい。	河川の浄化、また快適な生活環境を創るため、汚水の下水道接続は大変重要な役割を果たします。市では戸倉上山田温泉地区だけでなく、市内全域で未接続者に対して個別訪問等を行い、下水道接続を推進しています。しかしながら、下水道の接続工事には多額の費用がかかるため、接続したくても接続できない状況もあり、厳しい中ではありますが、接続されるよう粘り強くお願いしてまいります。
14 上下水道	下水道整備	下水道課	合併浄化槽の設置補助を残しておくべきではないか。	下水道の整備された区域内では、新たに合併浄化槽の設置はできません。下水道に接続していただくこととなります。ただし、地形的な理由等で下水道整備の出来ない地区については補助金を交付して合併浄化槽による水洗化をお願いしています。下水道管はすべて地下に敷設されており、河川の浄化、快適な生活環境の保全のため、大いに貢献しています。市内の下水道整備も終盤に差し掛かり、今後は「維持管理の時代」になりますが、耐震化対策等を行い、安心、安全な下水道に努めていきますので、ご理解をお願いします。
14 上下水道	上水道整備	建設課	上水道の先行きが不透明(県水道より市へ移行との話があるが千曲市での整備がなされていない)	県営水道移管検討会で、千曲市の水源や配水管等の整備及び将来の料金など多くの課題について検討中です。
14 上下水道	上水道整備	建設課	上水道の水の安全について	千曲市の水道は八幡、桑原地区に給水している市営水道と、それ以外の地域に供給している県営水道があります。水道事業者として安全な水を安定供給するため、原水や浄水の水質検査やろ過施設、滅菌処理等による水質改善に努力しております。ご指摘の上水道の水質向上について県営水道とも協議しながら、施設の運営等に努めてまいります。
14 上下水道	上水道整備	建設課	大雨のあとのにごり、管理又は仕組みが原因か	大雨により取水施設のスクリーンが流され、泥水が大量に浄水場に入ったため、一部の水道水に濁りが発生しましたが、取水施設の修繕、沈砂池、浄水場の清掃を行い現在は回復しております。
15 ごみ処理	ごみ処理料金	廃棄物対策課	ごみ処理料、粗大ごみ処理料が非常に高い。	ごみ処理に関する取扱いや処理料は、財政規模や処理施設等により自治体ごとで異なります。ごみの減量を促進するため、可燃・不燃ごみは1袋当り40円(約4分の1)を手数料としてご負担いただいています。また、粗大ごみ処理料については、その処理にかかる実費をいただいていますのでご理解をお願いします。
15 ごみ処理	ごみ袋	廃棄物対策課	おむつ使用世帯ですが、ごみ袋の枚数を増やしてほしい。 1年間のごみを出す日数分の枚数にしてほしい。	おむつ使用世帯には、減免措置がありますので市役所にご相談ください。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答	
15	ごみ処理	ごみ袋	廃棄物対策課	ごみ袋が高く、所得の少ない世帯は大変。	ごみ1袋を処理するのに約160円の経費がかかります。1袋当り40円(約4分の1)を手数料としてご負担いただいておりますので、ご理解をお願いします。なお、市民税の非課税世帯は、世帯人数に応じた枚数のごみ袋をチケットと交換で無料としています。市役所で申請してください。
15	ごみ処理	ごみ袋	廃棄物対策課	ごみ袋は、何年でも使えるよう共通のものにしてもらいたい。	有料化に伴い、新しいごみ袋にしました。今のところ、このごみ袋を変えることなく市民のみなさんに利用していただくよう考えています。
15	ごみ処理	ごみ当番	廃棄物対策課	ごみ分別収集の当番を準備と後片付けだけにしてほしい。	当番等による収集所管理は、地区の取り決めてご協力いただいております。年齢等で当番が困難な場合には、区長さん・自治会長さんにご相談ください。なお、不分別ごみがあった場合は、収集されず取残しとなりますのでご承知ください。
15	ごみ処理	収集所	廃棄物対策課	資源ごみの収集場所が遠く、高齢者には不便で大変なので、他のごみ収集所と同じ場所にしてほしい。	資源ごみの収集場所は、各区・自治会で決めていますので、区長さん・自治会長さんにご相談ください。
15	ごみ処理	不法投棄	廃棄物対策課	本当にごみの減量化が進んでいるのか疑問である。河川敷や山等に捨てられているのではないか。また、宛名等記載されているものをそのまま資源ごみに出していいのか。	有料化の実施前後では、確実に家庭ごみの排出量は減っています。河川敷や山等への不法投棄は、ここ数年は、ほぼ横ばいの状態です。また、個人情報が必要な場合は、その部分を塗りつぶす、切り取るなど工夫し、できるだけ資源として出してください。
15	ごみ処理	不法投棄	廃棄物対策課	農業用水に不法投棄をしないよう対応してほしい。	用水管理者である農林課を中心に、啓発活動等の不法投棄防止対策をお願いしています。
15	ごみ処理	不法投棄	廃棄物対策課	不法投棄やごみのポイ捨て、ごみの不分別をよく見かける。	不法投棄やポイ捨てに対しては、日頃の環境教育が必要と考えます。市としては、パトロールによる監視強化を図るなど防止対策を進めます。また、ごみの不分別は、広報等により周知徹底を図ります。なお、不法投棄やポイ捨ての中には、千曲市以外の人による事象も多く、ほとんどが特定できない状況ですので、そのような行為を見かけましたら警察署に連絡してください。
15	ごみ処理	分別	廃棄物対策課	ごみの分別が面倒です。他市町村を参考にしてもっと楽な分別にしてほしい。 ごみの分別はやめてほしい。	ごみ処理は自治体にその責任があり、分別方法等は市町村によって異なります。千曲市ではごみの減量化、資源化に積極的に取り組んでいますので、ご理解とご協力をお願いします。
15	ごみ処理	分別	廃棄物対策課	分別とリサイクルの推進をしている中で、不用になる部分の多さも考えるべきである。	物を製造・販売する業者には、過剰包装をしない等ごみとなる部分をできるだけ少なくするよう、国や県を通して呼びかけています。
15	ごみ処理	分別	廃棄物対策課	市職員の分別のし方の認識を統一し、収集業者に正しく伝えてほしい。	混乱することのないよう職員間で調整・統一を図り、収集業者にも適正な指示を行ってまいります。なお、現在は、全戸配布した「ごみの出し方」パンフレットに記載したおりの分別をみなさんをお願いしています。また、分別のし方に変更等がある場合は、広報等でお知らせしています。
16	地球環境保全	新エネルギー	環境課	○新エネルギー・自然エネルギーを活用した事業の推進及び補助金・助成金を出してほしい。	○新エネルギー関連対策については、「千曲市新エネルギー活用推進補助事業」として、平成24年4月1日から実施予定です。
16	地球環境保全	その他	環境課	○福島県原子力発電所の事故により放射能汚染が心配されるが、放射線量の測定をお願いしたい。	○市役所庁舎、小中学校、保育園等(私立幼稚園等を含む)の空間放射線量の測定は平成23年9月から実施しています。
16	地球環境保全	温暖化対策	環境課	○CO2排出モニター制度を実効性のある計画に！ ○CO2排出量削減のための対策がゴミ処理絡みのみであり不十分。	○CO2排出量モニターの実施によりデータ収集を行いました。これにより千曲市のエネルギー使用量の傾向や季節的な傾向を測ることが出来ました。今後このデータを活用しCO2削減の地域計画改正に向けて市民の皆さんと共に活動を推進してまいります。
16	地球環境保全	環境美化	環境課	①マナーの悪い飼主がいるため、道路(歩道)等に犬のふんがおちている。 ②千曲川のアレチウリ対策について ③アメリカシロヒトリ対策(駆除)について ④雑草対策について	①飼主のマナーの問題ですが、市の広報誌や犬のしつけ教室の開催等によりマナー向上の啓発に努めています。今後も、より一層の啓発活動を実施いたします。 ②六月頃実施されている千曲川クリーン作戦や市の臨時職員(5月～10月)雇用により、アレチウリの駆除を実施しております。 ③アメリカシロヒトリの防除は原則、樹木の所有者(管理者)をお願いをしています。そのため大量発生する前に、市では広報誌やHPを使って市民に早期防除の呼びかけをしています。また区で共同防除を実施する場合は、動力噴霧器の貸出しや農薬代を市で負担しています。 ④雑草除去は原則、土地の所有者(管理者)をお願いをしています。空地などで適正に管理されていない土地については、個別に適正管理のお願いをしています。
17	安全・安心	屋外告知放送	消防防災課	屋外告知放送が聞き取れない。うるさい。	地域づくり計画(区からの要望)により難聴地域を特定し、設備増設・スピーカー増設・スピーカー設置角度等の調整を計画的に実施しております。なお、難聴地区の補完設備として、消防本部から放送した内容は再度聞くことが出来る案内装置を設置していますのでご利用ください。(電話番号276-5119) また、最近の住宅は防音効果も高まっており、屋外告知放送が全ての住宅で聞こえるようにするには限界があります。そこで、普及率の高い携帯電話を利用した災害情報メールの配信を現在も行ってありますが、さらに内容を充実させて今年度中にシステムを更新する予定です。市報、ホームページ等でお知らせしますので災害情報メールへの登録をお願いします。 なお、緊急を要する放送は、時間に関係なく放送する場合がありますのでご了承ください。
17	安全・安心	防災	消防防災課	災害・防災対策	3.11東日本大震災では、巨大地震に加えて津波、原発事故、放射能汚染等、想定を超える大災害となり、さまざまな教訓を得ることとなりました。この震災後、いつ、どこで巨大地震が発生してもおかしくないと言われており、水害、土砂災害も含めて災害に対する備えだけは万全にしておかなければなりません。 市では地域防災計画の見直し作業を今年度から来年度にかけて行うこととしており、その中には原子力災害対策も組み入れる予定です。 災害が発生した際には、警察、消防、市職員、消防団、自衛隊などによる活動にも限界があります。いざという時には隣近所のみなさんの助け合いが絶大な力を発揮します。日頃から防災訓練への参加や防火・防災座談会等を開催し、近隣のみなさんと一緒に防災・防火に対する認識を高めることが大切です。
17	安全・安心	橋梁整備	建設課	更埴庁舎の北側区画整理区域界の水路上の橋の整備を。	現況は6mと3mの道路に挟まれた水路にひとり分の幅の仮設橋がかけてありますが、地元の方からは橋を広げると区画内から国道18号を直結する道路となり、交通量が増え児童の通学路として危険になるから反対との意見を頂いていますので関係者間で調整をお願いします。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
17 安全・安心	交通安全	生活安全課	農作業時の公道への駐車はやめてほしい。	関係機関を通じて必要な対策、啓発に努めます。
17 安全・安心	消防	消防防災課	消防団婦人消防隊の廃止の声があるらしいが、婦人消防隊は必要である。	家庭防火という観点では、常日頃、家庭で火気を取り扱う機会の多い婦人の果たす役割はきわめて大きく、また、震災、異常気象災害における救援者として婦人消防隊員は重要な位置づけであると考えていることから現組織を維持していく方針であります。しかし、さらに組織機能向上を図るうえで地域との結びつきを考慮し、区(自主防災会)などへの組織替えという点についても今後検討を行う必要があると考えております。
17 安全・安心	消防	消防防災課	屋代横町交差点の信号機増設、鉄道路踏切もあり、土口、生萱、倉科、森方面への出動はかなり不便のような気がする。できれば消防署の分署があればと思います。	更埴消防署は、更埴地区の概ね中央に位置しておりますので、千曲川左岸地域と右岸地域を平均して包括していると考えております。また、消防車両は緊急走行車両でありますので、信号機増設等による現場到着への影響も少ないことから、現在のところ消防分署新設については考えておりません。なお、住宅等の増加が進み必要となった場合には検討してまいります。
17 安全・安心	通学路	生活安全課	通学路等の交通安全対策を進めてほしい。	通学路等の交通安全対策につきましては、関係の区・自治会と地域づくり計画等で相談しながら、学校や警察など関係機関と協議のうえ、必要な対策を講じていきます。
17 安全・安心	道路整備	建設課	狭隘道路の促進を。	建築主等に道路後退の必要性を十分周知し、狭隘道路の整備を進めます。
17 安全・安心	道路整備	建設課	緊急車両が入る道路整備を。	市では区で作成していただいた地域づくり計画に基づいて道路整備を行っていますので、地域で意見統一が出来るよう相談をしていただきたいと思います。
17 安全・安心	道路整備	建設課	国道18号バイパスの早期開通	現在、地元説明を行い、県の公安委員会等の関係機関との協議が終了し、用地交渉に入ろうとしています。早期開通ができるよう更に国に要望をしています
17 安全・安心	道路整備	建設課	国道18号バイパスの立体交差点のボックス内の清掃を。	地元関係者と相談しながら対応します。
17 安全・安心	歩車道整備	建設課	自転車、電動車及び車椅子占用路を大通りだけでなく裏道路も含めて整備を。	自転車、電動車等の専用路の整備は当面困難と思いますが、必要性や実現性等について地域で話し合ってくださいようお願いいたします。
17 安全・安心	歩車道整備	建設課	歩道に手すりをつけてほしい。	歩道は車や歩行者が横断しますので連続的に手すりを設置することは出来ません。
17 安全・安心	歩車道整備	建設課	歩道を整備してほしい。	市では区で作成していただいた地域づくり計画に基づいて道路整備を行っていますので、地域で意見統一が出来るよう相談をしていただきたいと思います。
17 安全・安心	歩車道整備	建設課	歩行者専用道路を整備してほしい。	歩行者専用路の整備は当面困難と思いますが、必要性や実現性等について地域で話し合ってくださいようお願いいたします。
17 安全・安心	防犯	生活安全課	子供たちを守るため、安全で安心なまちづくりをしてほしい。	子供たちが安心して暮らせる安全なまちづくりのため、学校、警察、防犯協会、地域や職場など、関係団体のより多くの皆様の協力をいただきながら地域一丸となって継続的な防犯活動に努めます。
17 安全・安心	防犯灯	生活安全課	防犯灯・街灯・道路照明を増やしてほしい。	防犯灯等の新設につきましては、毎年各区・自治会で作成いただいております地域づくり計画に基づき、順次増設しています。設置条件等で難しい場合もありますが、具体的に必要な場所をお住まいの区・自治会までご連絡いただきたいと思っております。
19 子育て	子育て	子育て支援課	子どもとお年寄りが交流し、地域の子ども達の子育てに協力できる場があるといい。	市では、子育てのお手伝いをして欲しい人と子育てのお手伝いをしたい人が会員として登録し、子育ての援助活動を行う、ファミリー・サポート・センター事業を行っています。提供会員(子育てのお手伝いをしたい人)は特に資格はいりません。健康に自信のある方で、子どもの好きな方、ボランティア精神のある方ならどなたでも会員になれます。(会員登録前に講習会があります。)是非会員になって、子育て支援にご協力をお願いします。会員は随時募集していますので、お気軽に更埴子育て支援センターへお問い合わせください。
19 子育て	子育て	子育て支援課	働く親が利用できるよう、子育て支援センターを土・日も開館してほしい。	更埴子育て支援センターは、火曜日から日曜日、上山田子育て支援センターは、月曜日から土曜日に開館していますので、ご利用ください。
19 子育て	子育て	子育て支援課	発達障害児が増えている中での支援と5歳児検診が必要ではないか。	子ども家庭支援センターが、就学を見据えて年少、年中児よりかわり、就学相談へつなげる支援を行っています。
19 子育て	子育て	子育て支援課	子育て支援センターが2つあり便利であるが、もう少し広い支援センターが欲しい。また、設備の充実をして欲しい。	更埴及び上山田支援センターには、1日平均120人の方が来館されておりますが、曜日によって1施設100人を超え大変混雑する日もあり、戸倉地区にも支援センターが欲しいというご要望もあります。利用状況を見ながら既存の施設の利用方法も併せて検討してまいります。
19 子育て	支援体制	子育て支援課	少子化対策として、子どもが多い家庭に補助して欲しい。	市では、保育所に同時入所された場合の保育料が2人目は半額、3人目からは無料となっています。10月からの子ども手当制度では、第1、2子が10,000円、3子以降が15,000円の支給となっており、子どもが多い家庭を優遇する内容となっています。なお、出産祝金等の現金給付制度は、出生率の改善に効果が少ないことや財政難から廃止する自治体が増えている状況にあり、制度を創設する考えはありません。市では、限られた財源を有効に活用するため、妊婦健康診査の助成や保育・子育て支援サービスの充実を努めております。また、今年度は乳幼児等福祉医療制度の対象を中学3年まで拡大するなど、継続的な支援事業の充実を優先し安心して子育てができる環境づくりに取り組んでおります。
19 子育て	支援体制	子育て支援課	老人福祉と児童福祉では差が大きい。将来働いて税金を納める子どもに資本を投入すべき。	子育てに係る経済的支援の充実を、国、県に要望していきます。
19 子育て	支援体制	子育て支援課	子ども達へのサポートが地域にあったやり方で行われれば良いと思う。	さまざまな子育て支援事業に取り組んでおりますが、今後もより充実した事業を実施していきます。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
19 子育て	支援体制	子育て支援課	子育て家庭優待パスポート事業について、千曲市の状況を知りたい。	市では、平成23年4月から、子育て中の家庭が買い物などの際にカードを提示すれば、割引など各種サービスが受けられる「ながの子育て家庭優待パスポート事業」を実施しています。パスポートカードは、18歳までの子ども(18歳に達する年度の3月末日まで)が1人以上いる世帯に交付しています。協賛店でこのカードを提示すると、協賛店が設定したサービスを受けることができます。(千曲市内の協賛店に限らず、市外の協賛店でもサービスを受けることができます。) 出生や転入により新たに対象となった世帯には、随時カードを郵送しています。カードの紛失等の場合には、再発行が可能ですので子育て支援課にお問い合わせください。
19 子育て	施設	子育て支援課	子育て支援センター以外に雨の日に室内で遊べる施設を作りたい	市内の児童センター・児童館は、小学生以上の児童が利用しない時間帯に、乳幼児が施設を利用することができ、遊戯室でのボール遊びやトランポリンなどで遊ぶことができます。開館日、利用時間については各児童センター・児童館へお問い合わせください。
19 子育て	保育園	子育て支援課	保育士の資質の向上をしてほしい。	長野県等が主催する研修会、研究会等に参加し情報交換を行ない、保育技能の向上に努めております。
19 子育て	保育園	子育て支援課	育児休業中など私的契約を実施してほしい。	保護者が育児休業中の場合は、保育に欠ける理由がないため原則入園できませんが、家庭状況、児童の様子等を考慮し入園を認めている場合もあります。私的契約につきましては、今後検討してまいります。
19 子育て	保育園	子育て支援課	病児、病後児保育施設を設置してほしい。	医療機関においての病児、病後児保育は行われておりませんが、医療行為等を必要とする児童については、稲荷山保育園を指定し、保護者との協議のうえ児童の受け入れを行っております。
19 子育て	保育園	子育て支援課	より利用しやすい保育サービスを提供してほしい。	職員の意識の向上も含め、保育サービスの充実をしております。
19 子育て	保育園	子育て支援課	保育園の耐震性は十分でしょうか。	市内保育園は昭和40年代半ばから50年代にかけて建設された保育園が多く、年次計画により改築等進めてまいります。
20 教育	学校教育	教育総務課	教師の資質の向上と児童・生徒の学力向上を図り、学校に行くことが楽しみになるような学校づくりをしてほしい。	教職員の資質向上については、各種の研修や日々の授業の中で力量向上に努めていますが、今後とも一層の努力をしていきたいと思っております。千曲市の児童・生徒の学力は毎年実施している全国学力テストによると、科目によって若干の違いはありますがほぼ長野県の平均です。千曲市教育委員会では学力向上委員会を設け、全国学力テストの結果を分析し、学力向上に向けた指導方法を研究していますが、今後も児童・生徒の学力の一層の向上に向けて努力していきたいと思っております。
20 教育	学校教育	教育総務課	子どもたちのためにお金と労力と知恵を使ってほしい。子どもの教育は市の財産です。施設以外の予算も充実させ、心を養う教育にも力を入れてほしい。	日本の未来、千曲市の未来を担う子どもの教育は将来への投資であると考え、市では財政厳しき折ですが、市民の皆様のご理解をいただき、必要な教育予算を確保できるよう努力しております。また、施設・設備予算の他にも、教職員の充実や助産員の設置など人的予算の確保にも努力しております。単に知識を詰め込むのではなく、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む教育を行います。
20 教育	学校教育	教育総務課	子どもはもっと校庭で遊んでほしい。もっと地域と一体となった学校、開かれた学校について検討してほしい。	少子化が進み、町や校庭で遊ぶ子どもが少なくなっております。また、各家庭の教育方針により、地域スポーツや習い事、学習塾へ通う子どもたちが増えているのも事実です。学校では、地域のお祭りや行事への参加を促したり、地域の方を講師として呼び寄せたり、学校開放を定期的に行うなど、地域が一体になって子どもを育てる環境づくりに努力しております。今後とも地域の皆様の一層のご協力をお願いいたします。
20 教育	学校教育	教育総務課	老朽化した校舎等の改築や耐震工事をを行い、教育環境を整備してほしい。	学校の耐震化工事については阪神淡路大震災以降、国の基準に従い計画的に工事を行っております。文部科学省も東日本大震災後に耐震化率を高める財政支援を行う方向ですので、出来るだけ早い時期に全校の耐震化工事を終了する予定です。老朽化した校舎、体育館等の改築についても厳しい財政状況ではありますが、順次、一定の基準に達した学校から改築を進めております。また、小規模な修繕については学校との連携の中で逐次行っております。
20 教育	学校教育	教育総務課	空き教室の有効的な活用方法を考えてほしい。	少子化により生じた空教室については、少人数指導の授業等に活用しております。
20 教育	学校教育	教育総務課	安心、安全な通学路の確保をしてほしい。	通学路の危険箇所については、学校、PTA、地元自治会が現場を確認する中で、毎年各区から地域づくり計画に提出してもらい、街灯の設置、歩道の確保、ガードレールの設置など関係課に予算確保をお願いしております。限られた予算の中で、緊急度の高い箇所から優先的に改善しております。近年、県内でも不審者の出没が多くなっています。学校区ごとに自発的に結成され活動されている地域の「児童の安全見守り隊」の皆さんには日頃の活動に大変感謝しております。市教委としてはこれからも不審者から児童を守るために、学校、警察、保護者、見守り隊のみならずと連携して、情報の提供や地域への呼びかけを行って行きたいと考えております。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	bjリーグ	企画課	千曲市にプロバスケットボールチームがくるようになり、体育館等の改築などが進んでいる様ですが、税金をたくさん使うだけの、千曲市への利益はあるのでしょうか。バスケチームがくる事になった経緯もあまり定かではなく、いつの間にか決定されました。税金を使う以上、市民の声を広く聞く為にもこのようなアンケートを大がかりになりますが、各家庭に出して欲しいです。	・プロバスケットボールチーム信州ブレイブウォリアーズは、(株)信州スポーツスピリットという会社が運営しており、直接千曲市が運営しているものではありません。あくまで一企業であり、その他の企業と変わりなく千曲市に会社をおいたということに過ぎません。しかし、bjリーグは全国に19チームが所属し、北は岩手県から南は沖縄県までチームがあります。試合を見に来るファンは全国から千曲市に訪れる機会が増えます。また、戸倉上山田温泉など千曲市の観光産業やグッズ等の製造産業の活性化が期待でき、千曲市の経済活動の大きな原動力になる可能性もあって、そのことで税収の増加が見込まれますので、千曲市としてはできる範囲で応援をしていきたいと考えております。・また、戸倉体育館の改修については、バスケットボールの競技ルールにおいて、バスケットボールコートの形状が変更となりましたので床のクリーニングを行って、ラインを引きなおしました。また、試合の観客が多くなることを予想し、2階観覧席前にあります手摺について、子供さんなどが転落する危険が無いように嵩上げ工事をいたしました。そのほか、以前からスポーツ競技団体から要望がありました戸倉体育館の駐車場の舗装整備も行いました。よって、これらの整備はプロバスケットボールチームのためだけに行なう事業ではなく、市民皆さんが安心してスポーツを行なう環境整備として行なったものですので、ご理解をお願いいたします。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	スポーツ	スポーツ振興課	単年度の計画ではなく、長いスパンでスポーツの普及を考えるべきだ。	ご意見のとおり、スポーツや健康づくり運動など普及を図るには長いスパンで計画的に実施されなければならないと思います。当市では、平成21年に策定しました「千曲市スポーツ振興基本計画」等を指針に、将来に向けた計画を検討しつつ進めたいと思います。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	スポーツ	スポーツ振興課	これからの高齢化に向けて、健康保険の見地からも体づくりは重要。市民が健康であれば削減できる費用ある。スポーツ施設の充実や利用度の向上は、将来への先行投資だ。	ご意見のとおり、社会問題化している「医療費」問題に対し、健康増進を図ることも、近年社会体育に課せられた使命であります。施設の充実、財政面と調整しながら進めるとして、健康増進に有効なウォーキングなど「有酸素運動」のソフト事業の普及も併せて進めなければならないと思います。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	スポーツ	スポーツ振興課	県営野球場がどうして無い市なのか疑問です	県営野球場を管理している県のスポーツ課へ問い合わせたところ、広域的な利用に供するという観点から、県下4ブロック(北信・東信・中信・南信)に1球場の割合で整備されており、各市に設置する施設ではないとの回答です。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	公共施設	スポーツ振興課	東日本大震災、原発の停止により、各事業所、各家庭において節電が行われていますが、市の体育施設に設置されている「ナイター設備」は、かなりの電気消費だと思えます。現在、各種スポーツ団体が利用を縮小するべきだと思います。市より各種団体に呼びかけてはどうでしょうか。	ご意見のとおり、施設利用者の協力を得ながら、「節電」に努めます。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	公共施設	スポーツ振興課	スポーツ施設を充実していただきたい	市民がよりよい環境で健康づくり・スポーツ活動ができるよう計画的に施設の整備・充実を図って参りたいと思います。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	公共施設	スポーツ振興課	観客席のある野球場やソフトボール場を作ってください	平成21年に「千曲市スポーツ振興基本計画」を策定し、平成22年には「千曲市営野球場(仮称)建設に係る基礎調査」を実施し、今後は、この調査書を基に、財源も含め検討して参ります。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	公共施設	生涯学習文化課	ふれあい情報館を利用しやすくしてほしい。	現在、NPO法人エリアネット更埴で指定管理者として運営を行っています。利用者アンケートを行いまた職員の研修会等も行って参ります。市と定期的に行ってる会議の中で改善すべき点は改善してまいります。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	公民館	生涯学習文化課	公民館の行事や講座を見直して欲しい(マンネリ化等)	公民館の事業については、各公民館で地域の実情に合わせ計画をつくり、各公民館運営審議会に諮り事業を決定しております。今後、行事や講座がマンネリ・固定化しないよう努めてまいります。何かご意見がございましたら公民館までお寄せください。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	公民館	生涯学習文化課	市報などで知る限りでは、毎年同じ催しの繰り返しの様な感じがします。	社会背景を取り入れる中で事業を検討していきたいと思えます。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	公民館	生涯学習文化課	年1回のソフトボール、バレーボール大会は勝敗にこだわるのではなく、親交を深めるには楽しくやるのが一番だと思います。	親睦を深めるにはどの様な協議内容がいいのか検討していきます。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	図書館	生涯学習文化課	図書館が狭く、ゆとりある閲覧スペースがほしい。また新刊書や専門書の充実を図ってほしい。	施設が有効的に活用できるよう工夫をし、利用しやすいよう努めます。新刊書・専門書については、市民の皆様のご要望をお受けしながら蔵書の充実を図ってまいります。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	文化芸術	生涯学習文化課	市全域が盛り上がるような文化活動を実施したいので、行政も支援してほしい	千曲市では「豊かな風かよ文化の薫り立つまち」を基本理念に、千曲市文化芸術基本計画を作成し文化芸術の振興を図っております。具体的支援については、関係団体等の意見をお聞きしながら進めてまいります。
22 男女共同参画	女性登用	人権政策課	自治会への女性の進出を望む。	市の審議会等委員については、男女共同参画社会の形成を目指し、委員の40%以上を目標に女性委員を登用することと目標を明記し進めております。また、自治会等においては、選出においてなかなか難しい面があると思われませんが、これからも働きかけをしていきたいと思えます。
23 国際交流	市民交流	生涯学習文化課	外国人と日常会話ができる場所で会話の勉強したい。	市には現在そのような場所がありません。今後、外国人が多く参加するイベント等を増やして行きたいと思えます。
23 国際交流	市民交流	生涯学習文化課	工場地帯には、多数の若い労働者が働いています。偏見や親善、交流、人権、差別等の問題についてその箇所での交流会を開催してほしいと思えます。	今後、講演会を兼ねた交流会の開催を検討して行きたいと思えます。
23 国際交流	市民交流	生涯学習文化課	国際交流のイベント、外国市民との交流がされていないように感じる。	千曲万博や世界の料理教室などを開催しています。イベントのPRを積極的に行い、多文化共生に向けた組織づくりを構築していきたいと思えます。
24 都市基盤	スマートIC	企画課	・姨捨サービスエリア(スマートインターチェンジ)のアクセスについて、特に降りてくる時、冬の道は狭く、急で怖くて通れない。折角のスマートインターチェンジなのに利用増が望めない。早急に整備して欲しい。 ・姨捨スマートICのアクセス道路が悪いので早急の整備を願う。	・姨捨スマートICの交通量が年々増加し、利用価値が向上したと認識しており、市ではアクセス道路の整備についても重要と考えていますが、姨捨SA周辺は地滑り地帯であり、市道や県道などの整備には多大な費用が必要となることから、現在県と協同で整備計画ができるよう要望しているところでございます。
24 都市基盤	駅	生活安全課	駅職員同士の私語が気になる。プロ意識がなさすぎ。	しなの鉄道と連携し、駅業務及び駅員としての心得等、指導徹底に努めてまいります。
24 都市基盤	駅	生活安全課	駅前駐輪場を無料にしてほしい。	当面、無料化の予定はありません。
24 都市基盤	駅	生活安全課	屋代駅と戸倉駅にエレベータを設置してほしい。屋代高校前駅に快速が止まれるようにしてほしい。	屋代駅と戸倉駅へのエレベータ設置及びダイヤ改正につきましては、しなの鉄道に要望してまいります。
24 都市基盤	交通全般	生活安全課	JR姨捨駅の活性化について(電車の本数が少ない)	電車の便数の増加要望につきましては、JRへ伝えてまいります。
24 都市基盤	循環バス	生活安全課	中学生の冬期間、高校生の帰宅時間、通院等運行時間が利用したい人の実態にあっていない。	循環バスの運行は、バス9台で9路線の運行を行っておりますが、利用者全ての方のご要望にお応えできないのが現状であります。今後も、主に高齢者や通学者の方のご意見をお聞きしながら、利用しやすいバスの運行に努めてまいります。
24 都市基盤	循環バス	生活安全課	循環バスとしなの鉄道との接続を見直してほしい	利用される全ての方の時間と鉄道の接続を合わせるのはバスの台数・便数を考慮した場合難しいと考えますが、朝夕の通勤・通学や屋間の通院時間で比較的多く利用される時間帯においてのバスと鉄道の接続につきましては発着時間の調整も含めながら改善してまいりたいと考えております。
24 都市基盤	循環バス	生活安全課	自動車を使わなくても、買物や病院に気軽に簡単に行けるようなバスを。	現在の循環バスを中心とした公共交通の現状を把握し、今後利用者それぞれのニーズに適應させた交通システムの構築を図るべく検討してまいりたいと考えております。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
24 都市基盤	循環バス	生活安全課	高齢者だけでなく、全ての市民が利用できるよう周知させるべき。	循環バス運行を含めた市内の公共交通機関について、市民への徹底した周知を図り利用促進に努めてまいりたいと考えております。
24 都市基盤	新幹線新駅	新幹線対策室	新幹線新駅について	<ul style="list-style-type: none"> ・新幹線新駅誘致は、地域経済の活性化を図り、安定した市政を運営するための重要な手段のひとつであり、政策の基軸として進めてまいります。 ・これまで、新幹線新駅に関する調査の分析や課題の抽出を行うと共に、新たに新駅利用による時間短縮効果や新幹線を活かしたまちづくりイメージなどを説明し、JR東日本、県などの関係機関と意見交換を行い、実現に向けた課題を整理してまいりました。 ・引き続き、新駅誘致の必要性をご理解いただくために、市民の皆様への啓発活動をはじめ、経済団体や近隣並びに関係自治体への協力要請など、新幹線新駅誘致の必要性と機運の醸成を図ってまいります。 ・具体的な取り組みとして、関係機関との意見交換や課題の整理、上位計画との整合性を図りつつ、産業振興、企業誘致、雇用創出などの新幹線新駅の需要予測や波及効果などを含む新幹線新駅を活かした「まちづくり基本構想」を策定してまいります。 ・新幹線新駅誘致に関しては、賛成、反対など市民の皆様の間にも多様なご意見があることは十分認識しておりますので、新駅誘致や千曲市の将来について語り合う機会を設け、徹底した情報公開と説明責任を果たしてまいります。 ・そして、平成26年度金沢開業までには一定の方向を定めたいと考えておりますので、市民皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
24 都市基盤	長野電鉄	生活安全課	長野電鉄屋代線の存続について	長野電鉄屋代線につきましては、平成24年3月31日をもって廃止することは決定しております。現在、長野電鉄屋代線の代替交通について千曲市を含め長野市・須坂市でそれぞれ検討を行っておりますが、朝夕は通勤通学者、屋間は通院者を対象に目的にそったダイヤ、路線そして停留所の設置の検討を進めてまいります。
24 都市基盤	土地利用	企画課	自然が多く、生活基盤も整っているというバランスのとれた環境を残して欲しい。	千曲市のまちづくりの指針であります総合計画にもありますように、自然と共生し、かつ、安全で安心なまちづくりを進めるよう努めてまいります。
24 都市基盤	土地利用	企画課	川西地区の市街地整備が、景観整備を含め川東地区に比べ、劣っているように思われるので、川西地区の整備をもっと進めてもらいたい。	市民の皆様が安全で安心して生活が送れますよう、道路整備や水路改修、或いは防犯灯などの安全施設の整備には地域の区別なく、緊急性や優先順位の高いものから整備をしております。
24 都市基盤	土地利用	企画課	更埴ジャンクションの周辺活性化。(現在は死んでいる)全国的に見ても例がない。森田んぼを全て潰しても大企業を誘致するぐらいの考えがなければ千曲市の財政は良くならないし、又将来もない。新幹線の駅問題も千曲市の将来が掛かっている。20年～30年先の未来を考え、子供たちに夢と希望を与えることが行政であり市民である。目先の事は、大事であるが千曲市の将来のほうがかっと大事である。しっかりしなさい。	<ul style="list-style-type: none"> ・千曲市の活性化のためには既存産業の振興を図るとともに、多くの企業を誘致し雇用並びに法人税等の財源の確保が重要と認識しておりますが、更埴ジャンクション周辺部にあります農地につきましては、食の自給率や有事の際の遊水地などの国土保全や農地保護の観点からも慎重な土地利用を進める必要があると考えています。
24 都市基盤	土地利用	企画課	歴史館、物産館などの近辺を大きく開発してほしい。常時観光バスがくるように。	ご要望として承ります。
24 都市基盤	道路整備	建設課	通学道路や生活道路の整備が必要。	市では区で作成していただいた地域づくり計画に基づいて道路整備を行っていますので、地域で意見統一が出来るよう相談をしていただきたいと思います。
24 都市基盤	道路整備	建設課	旅館の宿泊客が帰るまでに雪かきしてほしい。	幹線道路は市直営若しくは業者委託で10cm以上の積雪時に出勤し、除雪を行っています。
24 都市基盤	道路整備	建設課	道路拡幅が必要。	市では区で作成していただいた地域づくり計画に基づいて道路整備を行っていますので、地域で意見統一が出来るよう相談をしていただきたいと思います。
24 都市基盤	道路整備	建設課	道路改良計画に伴い国道18号の交差点に信号の設置と右折レーンを設置してほしい。	道路改良計画に併せ、国道工事事務所及び長野県公安委員会と協議を行い、計画的に整備を進めます。
24 都市基盤	道路整備	都市計画課	都市計画道路整備について	都市計画道路につきましては、地元要望や、緊急性及び必要性の高い路線から整備してまいります。また、現在、都市計画道路の見直し作業にも着手しており、市民の皆様のご意見を参考に、都市計画道路の必要性を再検証し、見直しを図ってまいります。
24 都市基盤	道路整備	都市計画課	子供たちが安全に通学できる通学路を整備してほしい	安心、安全に通学・通勤ができる様に、緊急性及び必要性の高い路線から、順次、都市計画道路の整備を進めています。
25 産業連携	産業連携	産業振興課	産業連携の施策が見えない。	市内の農業・商工業・観光業との連携のあり方について様々な検討や取り組みはしておりますが、市内全体を巻き込むようなイベント等にはなっておりません。まずは、試験的な取り組みからはじめ、双方にメリットがあるような連携事業を企画・実施してまいります。
25 産業連携	地域ブランド	産業振興課	特産品を活かした商品開発。千曲市をイメージできる商品の開発。	今回の「信州千曲ブランド」認定制度は、市内食品加工業者を認知いただき、市内外への情報発信に務めています。この中から、消費者側の視点で選別されていく中で、千曲市を代表する商品が選定される可能性もあると考えております。地域の特産品を活かした商品開発にも、引き続き支援してまいります。
26 産業振興	有害鳥獣	農林課	鹿による農産物被害で頭を痛めている。県、市、地域でともに考え、駆除に力を入れてほしい。	農作物の被害防止には、国による鳥獣被害防止総合対策交付金事業での取り組みをはじめ、防護柵及び電気柵等の設置を団体、個人にお願いし被害対策を講じておりますが、農産物の被害が増加する時期に合わせて一定期間、対策協議会で有害鳥獣駆除を実施してまいります。
26 産業振興	企業誘致	産業振興課	災害の少なく土地柄を利用し、また、農地を工業団地にして企業を誘致し、雇用の場の確保、税収増につなげてほしい。	産業用地を確保して企業誘致を図ることが産業振興の有効な手段と考えており、オーダーメイド方式(受注型)を基本に企業誘致の促進に努めております。農地を工業団地とするには、確固たる計画、企業立地予定がなければなりません。現在のところ、確固たる計画はない状況です。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
26 産業振興	雇用対策	産業振興課	若者をはじめ雇用機会が確保されるよう支援してほしい。	不安定な経済動向により、依然として厳しい雇用情勢ではありますが、国・県等との連携を図りながら、企業への雇用拡大に向けた取組みや求職者への情報提供・個別相談などを行いながら支援してまいります。また、企業の進出及び規模の拡大にあたっては、地元採用について職業安定所と協力しながら働きかけてまいります。
26 産業振興	商業振興	産業振興課	充実した品揃いの大型店や気軽にショッピングなどが楽しめるような魅力ある商業施設がほしい。	集客の核となりうる施設の立地・誘致については、地域商業の底上げに繋がることを基本に、土地利用政策等に沿った対応をしてまいります。
26 産業振興	商業振興	産業振興課	大型店などが出店する一方で商店(個店)の減少が進む中、少子高齢化などといった課題に対応した振興策を講じてほしい。	平成12年に法律が改正され、大型店を規制する考え方から地域社会との融和を促進することに転換が図られ、結果として大型店の出店に対する規制が難しい状況になりました。しかし、地域コミュニティの中心的役割を果たしてきた商店街(商店)の衰退や廃業が余儀なくされている今日、再び賑わいを取り戻すためには、個々の努力もさることながら、魅力ある商店街づくりに向けた取り組みとして、地域と一体となったまちづくりを進めることが大変重要であるといえます。市としましても地元の皆さんや関係団体の皆さんとともに研究しながら進めてまいります。中でも、少子高齢化や核家族化の進行によって全国で600万人、長野県でも5万2千人から8万人と推計されている“買い物弱者”問題については、福祉対策はもとより、医療・交通問題、商業活性化など身近な課題として位置付けながら取り組んでまいります。
26 産業振興	中心市街地活性化	産業振興課	屋代駅前通り商店街を中心とする地域の活性化を図ってほしい。	屋代駅前ふれあい通り商店街については、平成20年度から県の支援事業を活用しながら、商店街と地域住民が一体となった魅力ある商店街づくりに取り組んでいることから、市としましてもそうした活動に対し支援をしているところです。引き続き、賑わいを取り戻し活気溢れるまちづくりに向けて、地元並びに関係団体等と連携しながら支援してまいります。
26 産業振興	農林業振興	農林課	第一次産業の活力ある組織化	千曲市内にこれまでであった4つの農業関係者の団体を一本化し、H23年11月29日に、千曲市農業経営者協会が立ち上がりました。引き続き農業振興に努めてまいります。林業に関しては、市の森林整備地域活動支援交付金や森林整備事業補助金などの制度により、集約化や間伐等の補助を引き続き行ってまいります。
26 産業振興	農林業振興	農林課	食文化・伝統作物を伝えていけるような場(農産物の直売施設)を作してほしい。	現在、千曲市内には、JAや民間企業等による直売所や直売コーナーなどが設置されております。また夏から秋にかけて生産者グループ等による朝市の運営がされておりますが、市営による農産物の直売施設の建設にはいたっておりませんが、今後研究してまいります。
26 産業振興	農林業振興	農林課	高齢化等による担い手不足解消のため、支援体制を整え他県などからの若者や、やる気のある人材を受け入れまちづくりに生かしてほしい。 自給率改善。	農業関係の各種助成支援事業を行っておりますが、内容を精査し県事業の里親制度の活用など新規就農者への助成支援をしてまいります。
26 産業振興	農林業振興	農林課	遊休農地(耕作放棄地)対策について、定年となられた方など時間のある方がいるので、そうした人材を活用することで遊休農地対策ができるのではないかと。	農家の担い手不足の現状においては、定年となり時間に比較的余裕のある方は大変貴重な存在なので、営農支援センターとともにそうした人材の活用・農業機械の有効利用等について研究してまいります。
26 産業振興	農林業振興	農林課	駅前周辺の公園整備など人の憩えるような場、棚田、あんずの里のオーナー制度、映画館やテーマパークの建設などにより、人の集まる町にしてほしい。	姨捨の棚田はすでにオーナー制度の取組をしておりますが、森のあんずの里につきましては、従来ボランティア組織として活動されていた「あんずの里振興会」が、平成23年12月8日付けでNPO法人として認証され、「特定非営利活動法人あんずの里振興会」として新たなスタートを切りました。市としましては、従前同様「あんずの里振興会」に対して支援してまいります。
26 産業振興	農林業振興	農林課	農地の効果的利用。	集約的な特殊農産物や観光農園への転換等農地の効果的な活用策等の一層情報収集を行い農地の効果的な利用について研究してまいります。
27 観光・交流	観光地整備	観光課	観光施設、周辺道路及び地産食の開発等千曲市の観光資源を更に活かせるような施策が必要だと思われる。	千曲市の観光資源の特色として、東にあんず、西に姨捨、南に戸倉上山田温泉と、地理的に非常に恵まれております。また、大池、千曲川等自然にも恵まれているため、それらを活かし千曲市全体を観光地として、少しでも長く滞在していただけるよう様々な旅行商品の開発、案内看板の設置、千曲ブランドとの連携等千曲市観光協会及び関係課とともに誘客に向けた施策を検討してまいります。
27 観光・交流	観光地整備	観光課	戸倉上山田温泉で廃業する旅館が増えている。対応策はあるのか。	平成20年度から戸倉上山田温泉の活性化を目的に、地元旅館の方々を中心とした協議会組織を立ち上げ、県の補助を受けながら、空店舗の改築、温泉街の案内看板設置等のハード整備及びおもてなし、ガイド養成講座の開催等ソフト事業を企画施行し、活気を取り戻せるよう努力しているところです。また、9月から12月まで開催される「信州キャンペーン」をきっかけに千曲市を全国的にPRしていくなかで、千曲市の観光資源を活かした観光プランの開発や、地道な誘客宣伝とおもてなし活動を官民一体となって展開してまいります。
27 観光・交流	観光地整備	観光課	千曲市の観光資源をもっとPRするべき。	行政における千曲市のイメージアップ宣伝、千曲市観光協会における観光宣伝やイベント広告等、年間を通じた様々な観光PRを実施しております。6月には有楽町駅前においての市長のトップセールスや県の主催する旅行商品造成商談会、メディア情報交換会、観光キャンペーンPRイベントに積極的に参加し、関東圏、関西圏および仙台において、観光産業や観光資源を大いにアピールしてまいりました。今後も全国に積極的にPRしていきます。
28 移住・定住	人口対策	企画課	若返りが必要	移住・定住者に向けた就職相談の体制の充実や魅力あるまちづくりに向けて、関係する部署・団体などとの連携を図り、若者が住みたい・住み続けたいと思う千曲市を目指します。
29 住民自治	区・自治会	総務課	区の整理統合 人口の大小の区があり一定の規模に再編成すべきである。	区(自治会)は、古くからの地縁による組織、旧村が元になっている場合が多く、そこに住む住民同士のつながりにより自立したコミュニティを形成しています。再編成には、小さい区同士との統合等が考えられますが、統合する区の位置関係や地域コミュニティの確立等を考慮するとともに、何より地域区民の理解と協力を得ることが必要となります。
29 住民自治	区・自治会	総務課	まちづくりには、継続して活動できる組織が必要 自分の地域では何をしたら住みやすくなるか、住民が考え活動できる自治会に進歩させる。	自治会には、円滑な行政運営を図るため、地域内の連絡調整等を行っていただくと同時に、地域のコミュニティの活性化、福祉の向上等、住みよい地域づくりを進めていただいています。地域づくりについては、毎年各区(自治会)の計画書により進めていただいておりますが、その事業を推進する組織については、各区(自治会)で対応いただいています。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
29 住民自治	区長	総務課	市議会議員と区長の仕事を合理化できないか。	区長は、円滑な行政運営を図るため、市長が委嘱して行政区域内の連絡調整等を行っていただくと同時に、区域内のコミュニティの活性化、福祉の向上等、住みよい地域づくりを行政と共に進めていただいています。一方、市議会議員は、行政運営をチェックする立場にありますので、根本的に役割が違います。
29 住民自治	広報・広聴	秘書広報課	数年前、粟佐橋のライトが消えていると、市のホームページから連絡したが、その後、市から連絡がない。	このような市民からの通報には現場で早急に対応するとともに、回答が不要と明示された場合を除き、通報された方への回答を迅速に行うようにしています。今後も各課において市民と円滑にコミュニケーションをとるよう徹底します。
29 住民自治	広報・広聴	秘書広報課	インターネットで意見や提案などが常に言えるような仕組みができれば良いと思います。	広聴については、紙による「まちづくり提案」や電子申請、電子メールなどインターネットによるもの。また、「おでかけ市長室」、各種団体、地域での懇談会への出席など多様な機会、手段を活用し、市民との情報共有に努めていきます。
29 住民自治	広報・広聴	秘書広報課	市民、特に若い年代の市民からは行政の活動が見えていない（見えていない）。若い人の声に行政がもっと耳を傾け、参加できるような行事が必要で、その中から多様な意見が出され、よりよい市政が生まれる。	年齢層を問わず広い層からの意見を集めるため、委員会の委員構成の配慮や、各種団体との意見交換を幅広く進めます。また、BJリーグと連携した振興策にみられるような、意欲ある若い世代の活動を支援していきます。
29 住民自治	広報・広聴	秘書広報課	インターネット、携帯電話を使いこなせる人には、ネット情報は便利だが、高齢者やパソコンを使いこなせない人には縁遠い。高齢者への配慮が必要だ。	市報をはじめ、紙媒体による細やかな情報提供に引き続き努力します。また、インターネットなどの情報通信も既に広く普及していることから、更に有効活用をすすめ、幅広く各層とのコミュニケーションの強化を進めます。
29 住民自治	市民参画・協働	企画課	協働のまちづくりについて、今まで普通に生活して、市に対して何も不満も感じていませんでしたが、東日本大震災、福島原発の事故が発生し、考え方が大きく変わりました。いつおこるか分からない災害に対し、住民の同士の結束があるかないかで災害後の生活が全く違う。これから、小さなことでも、市報などの情報から自分で協力できる活動をしていこうと思います。そうした上で、今後のまちづくりの方向について考えていきたいです。	市としましても、地域のコミュニケーション力が地域を守り、地域の活性化に繋がると考え、大変重要であると認識しています。そのため、現在、市では協働のまちづくりを推進するための協働指針の策定を計画しています。今後、このことについては随時市報などでご報告いたしますのでご理解とご協力をお願いします。
29 住民自治	市民参画・協働	企画課	住み続けたいまちについて * 自家用車を使用しなければ、買い物、通院、レジャーにも行かれない現実是不便であり、利便性のある地域に移住したくなる。 * 時間ができたときに訪れたい施設がない。 * 放置されている土地、空家など、草は背丈までのび、安全でなく安心して登下校できない。 * あちこちにできた公園、利用者もなく管理がまったくくない。	ご意見として承ります。
29 住民自治	市民参画・協働	企画課	市民との協働で明るく住みよい千曲市を作っていくための、アンケート作りに参加して思うことは、やはり財源確保が大きなウエートを占めている。企画課・財政課(行政経営課)で効率の良い政策を市民との協働で実行を。	今後、社会保障費のウエートが大きくなると予想されることから、自主財源の確保は重要なことですので、既存企業の活性化や新しい企業等の誘致などに関わる施策を重点に行って参りたい。
29 住民自治	市民参画・協働	企画課	住民が幸福になるために、住民福祉に関しては、市は良くやってくれていると思う(多少不満はあるが)。そこから先は住民本人が、もっと健康や環境のために目覚めなければと思う(個人の努力も必要です)。	市民の福祉・健康を守るための施策はこれからも十分に行って参りたいと存じますが、健康診断などの受診率がまだまだ低いので広報などで受診の啓発も図って参りたい。
29 住民自治	市民参画・協働	企画課	地区の役が多すぎて、この土地に住むのが非常に苦痛になってきている。若者が住みたがらなくなっている。他の地域から来た人にとっては、会議や地域活動が多すぎて、自分の時間がとれない事に不満を持っている人が多い。草刈など市がやらなければならないことを無償で市民が行っている。人口を増やしたいなら、もっとサービスを強化すべき。	少子高齢化が進展する昨今では、独居老人や老老介護が大変な社会問題になっておりますが、そのような状況を少しでも解決するためには身近な隣近所などの単位での地域コミュニケーションが重要と考えております。
29 住民自治	市民参画・協働	企画課	少子高齢化の時代になり、労働人口が減少し、主婦も高齢者も働かなければ社会を維持できない状況になっています。そういう中で家庭の機能は衰退し、子供も大人も老人も満足感のない生活をしている様な気がします。家庭が持っていた機能を社会の中で得られるような状況が必要になっていると思います。協力し、支え合う暖かい人間関係が必要だと思います。そういうことをしていかないとまた新しい問題が発生すると思います。いろいろなことに気づく、講座等が必要だと思います。	現在市では協働のまちづくりに向けての指針を策定中ではありますが、市民が、まさに協力し、支え合って、暖かい人間関係が築ける千曲市にしたいと考えております。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
29 住民自治	市民参画・協働	企画課	道路端の雑草などが取り除かれ、清澄な雰囲気のある市にしたい。「省エネ 物を大切に」気風を高め、消費を抑える質実な心を育てたい。	現在市では協働のまちづくりに向けての指針を策定中ですが、市民が、まさに協力し、支え合って、暖かい人間関係が築ける千曲市にしたいと考えております。
29 住民自治	市民参画・協働	企画課	税金を使わない町づくりは賛成だが、花いっぱい事業も草が生えていて最初のとつきだけ。何も無いのも町づくり。掃除が行き届いていればOK。	現在市では協働のまちづくりに向けての指針を策定中ですが、市民が、まさに協力し、支え合って、暖かい人間関係が築ける千曲市にしたいと考えております。
29 住民自治	市民参画・協働	総務課	何年も同じ人が〇〇委員を務めていることがあります。公の役職の任期、選任方法に疑問があります。	市民の考えを市政に反映することを目的とした審議会等の委員には、特定の方に片寄らないように進めてまいります。そのため、各種団体に委員の推薦をいただく場合には、「会長」「副会長」といった役職に関係なく、できるだけ、ほかの審議会等に参加されていない、何期もやっていない方等をお願いするようにしていきます。
30 市民交流	市民交流	総務課	市民交流について 他地区との交流 市民が気軽に参加できるイベント、親子で参加できるイベントがあればいい。	市民交流、イベントについては、市や各種団体の主催によりそれぞれ開催していますので、市報やチラシなどご覧ください。具体的にイベントの開催要望等がありましたらお知らせください。 全市民的な市民の交流・イベントには、市民祭りが考えられますが、千曲市としての新たな市民まつりのあり方等について検討してまいります。
30 市民交流	市民まつり	総務課	祭りについて どんしゃん祭りを、なぜ、びんずると同じ日に開催するのか。	どんしゃん祭りは、昭和54年に更埴市制20周年を記念して「市民まつり」として開催されました。開催日については、当初から8月の第1土曜日としており、参加する踊り連の方や市民にもある程度定着していたように思います。これまでに数回、第1土曜日以外の日に実施した経過がありますが、参加者数は、年々減少していましたが、日を変えたことにより目立った増減はありませんでした。 どんしゃん祭りは、旧更埴市の市民祭りとして行ってきましたが、予算の問題やマンネリ化等により今年度は中止となりました。今後は、千曲市としての新たな市民祭りの在り方を検討していくこととしています。
31 行政経営	公民館	総務課	公共施設(市役所)へ行く場合、体が不自由な方はタクシーを使わなければいけないので、近くの公民館で用事がすむように、平等にしてほしい。	各種行政手続きについては、どうしても市役所においていただくことになってしまいますが、郵送により手続きができる場合もあるかと思えます。また、タクシーを利用された場合、補助制度もありますので、いずれも福祉の窓口までお問い合わせください。なお、戸籍、住民票、印鑑証明、所得証明、納税証明については、市内の郵便局(森、八幡、雨宮、更級、力石、五加、稲荷山)でも交付を行っています。
31 行政経営	その他	管財契約課	内川のAコープパリオ千曲店東側の空き地にホームセンターが出店することについて、反対の人もいる。この土地は新庁舎の建設地だと思っていましたのでびっくりした。これまでの(決定までの)過程を市報や議会だよりで説明がほしかった。	・内川のユニセフ跡地は、旧戸倉町が工場誘致を目的として取得した土地です。合併協議の中で「新庁舎の建設候補地に」という意見はありましたが、市ではこれまでこの土地を「新庁舎の建設候補地」と説明したことはございませんのでご理解ください。 ・貸付の公募や経過については、市報でお知らせすることも検討しましたが、出店を計画したい企業の皆さんが、市報を目にする機会はほとんどないとの判断から、市のホームページへの掲載と新聞報道(信濃毎日新聞)に頼りました。結果についてもホームページへの掲載のみでした。 ・地元区長には説明し、地元要望も実現できるように努力しているところです。 ・なお「議会だより」では、質問のあった12月定例会と3月定例会の報告で触れておりますので、ご理解をお願いします。
31 行政経営	プライバシー	総務課	プライバシーについて過剰反応が見られ不便を感じます。細かく分析をして使い分けてほしい。	プライバシー保護に関しては、今後も十分気を使うことは当然ですが、個々のケースにより関係者の皆様のご理解を得ながら、過剰反応とならないよう進めてまいります。
31 行政経営	議会	議会事務局	市議会議員の定数を削減してほしい。	地方自治法により、本市の議会議員の定数は30人を超えない範囲内で定めなければなりません。 平成15年9月に1市2町の合併による千曲市発足を受けて、合併前の議員が引き続き新市の議員となることのできる合併特例法の規定に基づく経過措置により議員は54人となりました。 その後、議員定数は、平成16年6月に議員提案により24人と改められました。更に、本年6月の市議会において、議員提案により22人に改められています。 なお、市議会は、多様な民意を反映しつつ、団体意思の決定を行う機能と、執行機関の監視を行う機能を担っておりますが、地方分権の進展等に伴い、行政の責任領域が益々拡大するものと考えられることから、十分にその役割を果たす意味においても、議会機能の更なる充実・強化が求められていますので、議員定数のあり方については、議会の意向を尊重していきます。
31 行政経営	雇用対策	総務課	嘱託や臨時職員が最長5年しか働けないと、良い人材が他に移ってしまう。	市の嘱託職員や臨時職員については、多くの方に雇用の機会を提供することを目的として、雇用期間については原則5年までとしています。
31 行政経営	公共施設	企画課	川西地区に公共施設が少ないと思います。	鉄路駅や高速道路のIC、また国道18号線などの人が出入し、往来する場所においては商業施設などが集積して人口が集中する傾向があります。川東地区においても川西地区に比べると人口の比率が高い地区であります。そのため、公共施設が川東地区に多く配置されるという可能性はありますが、市では教育施設や公民館等の社会施設などについては均衡がとれるように施設配置を心がけているところでございますのでご理解をお願いします。
31 行政経営	合併	企画課	・一市、二町の合併後は以前の上山田町より住みづらくなつた。すべてが旧更埴寄りでは上山田は「カヤ」の外。合併は失敗ではなかったかと思う。 ・下々の者が住みやすいまちに。上山田町のほうが良かった。	平成15年の合併以来、各地域の整備については、各区や自治体に地域づくり計画を提出していただきながら計画的に進めています。また、大型事業等の予算的配分は旧市町にこだわらず千曲市として必要な場所や分野に配分し市政を行なっています。なお、18号バイパス、冠着橋の架け替え、屋代須木水神社前の道路改良は、国や県の事業であります。こちらも計画的に進められています。
31 行政経営	合併	企画課	・一市、二町の合併後により発足した千曲市には旧更埴、戸倉、上山田と重複しているのが多数ある。 ・トップダウンでもっと地域ごとに独自の付加価値を与え、個性的なまちづくりが必要。	現在市では、千曲市第3次行政改革大綱「特別対策プラン」により、合併後に重複している施設や補助金などについて見直しを実施し、補助金などについては既に改革を進めています。施設についても、廃止及び統合などの計画が出来次第進める予定です。
31 行政経営	市職員	総務課	職員の対応が悪い。職員の資質向上を望む。	職員の資質向上については、職員研修を行ったり、職場単位での徹底を図ってまいります。今後、職員に改めて接遇について注意喚起するとともに、「住民の皆様から信頼される職員」であるべく、接遇マナーの向上や資質の向上に努めてまいります。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
31 行政経営	市職員	総務課	行財政改革を進めていく中で、職員の人件費削減(職員数)や給与のカットを実施していくべきではないか。	職員数については、H15.9.1の合併時には538人でしたが、「行政改革大綱」や「職員定員適正化計画」を策定する中で、総職員数の削減に努めてまいりました。H23.4.1現在の職員数は470人で68名の削減となっております。 また、職員給与については、国の人事院勧告に基づき決定しているものですが、今後も人事院勧告、公務員制度改革等の動向を把握する中で、給与制度の改革に取り組んでまいります。
31 行政経営	市職員	総務課	行政の対応について 公務員的親方日の丸のような業務をしている職員が多々みられる。民間のサービスの努力を踏みにじている部分に改善を求める。	常に市民の目線にたった行政に努めるよう、職員への周知徹底を図ります。
31 行政経営	市職員	総務課	窓口のあり方、サービスのあり方 福祉課の窓口、デリケートなプライバシーに関わる相談窓口が、オープンなひらテーブルの3人掛け椅子でプライバシーの存在なし。市民課のように、仕切りのある独立したスペースで相談しやすくしてほしい。	相談者のプライバシーに配慮した窓口カウンターを検討いたします。
31 行政経営	市政全般	企画課	千曲市の印象について、千曲市と言われても何の想像も印象もない。印象深いイベントとか建物を作るか、昔懐かしい雰囲気を残すことに専念するとか、新しいか古いかどちらがいいと思います。中途半端は一番普通で、印象がないままだと思います。	昨今の経済不況により厳しい財政状況ではありますが、千曲市では市の名所といえる姨捨の棚田やあんずの里、戸倉上山田温泉などの観光行政にも力を入れています。また、最近ではこれからの千曲市の顔とも言えるプロバスケットボール信州ブレイブウォリアーズが活躍していますので、今後、千曲市に多くの観戦客や観光客が訪れることと期待しているところです。これからも市民の皆さんと共に考え、「住んで良かった。」と思われる千曲市を目指します。
31 行政経営	市政全般	企画課	千曲市のアイデンティティの確立(現状)～の千曲市 千曲市の特色とするものが弱い(方向)杏なら、千曲市あげて杏の花の中につつまれる文化なら、文化施設を作り文化の中心とする。(すべてが程ほどより、一極集中、誇れるものを作る。)	ご意見として承ります。
31 行政経営	市政全般	企画課	子どもを生み育てるために必要なサイクルとして、産業、環境、生産、教育の全てが必要である。おもいきった発想で、人が安心して住みやすい魅力のある活気あふれた町をつくっていただきたい	ご意見として承ります。
31 行政経営	市政全般	企画課	・市政の方向についてはありませんが、私の思い出から言えば 埴生と杭瀬下の合併、更埴市から千曲市へと時代が変わり、ずいぶん変わりました。杭瀬下の町通り、屋代駅前と昔は狭かったです。小さい頃はあまり関心がありませんでしたが、今、年をとってみるとあの頃より明るい市になったと思いつつ、千曲市に住んで良かったと、幸せに思っています。	ありがとうございます。今後も市民のご意見を幅広くお聞きし、市政に反映できるよう努めます。
31 行政経営	市政全般	企画課	行政なのである程度は仕方無いかも知れませんが、全ての分野について、均等に取り組んでいく必要は無いのではないのでしょうか。とにかく必要なのは教育や環境保全等未来に対する投資だと思います。最近はややくお金をかけて頂きましたが、小中学校が老朽著しいのにも関わらず文化財の保護や施設などありえないと思っています。行政といえどももう少し“優先度”というテーマに意識を持って、行政の推進をお願いしたいと思います。	市民一人ひとりの価値観が多様化し、市民要求は多岐に渡る中、少子高齢化に伴う生産年齢の減少により税収が落ち込み、市の財源が減少しつつあります。そのため、事業の優先順位、或いは優先度については重要なことであると認識しており、千曲市総合計画に則った実施計画事業については優先順位、優先度を専ら考慮して事業を進めているところでございます。しかしながら、市民の生命財産を守るべき安全安心のまちづくりにはどの分野も必要な政策であり事業でありますので、均衡のとれた市政を心がけていることもご理解をお願いいたします。
31 行政経営	市政全般	企画課	千曲市の知名度について、千曲市といえば、「何々の日本一で長野行こう。」となる様なものが欲しい。産業はもとより、スポーツ、文化の日本一が欲しい。若い力と若い人が残れる都市にして欲しい。若い人が県外に出るのは残念だ。	ご意見として承ります。
31 行政経営	市政全般	企画課	病院の受入れ、特に緊急時はとても重要。収入が少なく税金を払う事も苦勞しているため、雇用対策。安全、安心なまちづくり。若い人が外へ出て行ってしまふ。地域の役員も年寄りばかりで大変。	ご意見として承ります。
31 行政経営	市政全般	企画課	市でないといけないこと、市だからできること。十人十色の市民要望や補助金などの制度は市存続に不可欠な要件なのでしょう。倒産や失業など労働人口の減少で市の財政は大丈夫でしょうか。長い不況のまま市の存続のため増税されると生活ができません。希望が持て、安心して住み続けられるまちになって欲しいと思います。	・ご意見として承ります。

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
31 行政経営	市政全般	総務課	市役所窓口を休日でも開けるべき	・現在、毎月第3日曜日を休日開庁日とし、市民課・税務課など市民に関係の深い業務を行っております。休日開庁日の拡大については今後検討してまいります。
31 行政経営	市庁舎	総務課	・市庁舎を早く建設してほしい。 ・市庁舎の分散による非効率な状態が続いている。どれか一つに統合し、職員、議員の定数を見直してほしい。 ・市庁舎をユニセフ跡地に建てるべき。 ・早めに庁舎を統合して一体感を持った市にしてほしい。	現在の3つの庁舎(更埴保健センター除く)は、築後32年から45年を経過しており、いずれも昭和56年6月施行の「新耐震基準」を満たしておらず、経年劣化による外壁のひび割れ、雨漏り、冷暖房用配管の腐食等があり、多額の維持管理費を要しております。また、市民サービスの面からも内容によっては、1か所で用が済まない不便があります。こうしたことから本年5月に、今後5年をめどに新庁舎建設について方向性を出したいとの、市長からの表明があり、庁内に企画政策会議が設置されました。当面、この会議において、新庁舎の位置、規模、機能、財源、現庁舎の後利用等について検討を進めて参ります。職員の定数については、「職員定員適正化計画」により削減を進めておりますが、庁舎の統合により更なる見直しも可能と考えます。議員定数については、庁舎統合とは直接関係がありませんが、本年6月議会において、次期市議会議員選挙から2名削減することが決定されました。
31 行政経営	市民満足度調査	企画課	市民満足度調査を実施しても何も成長しないなら意味が無い。	市民満足度調査は、「千曲市総合計画」に掲げた32の達成方針について、市民の皆さんが「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聴きし、今後の市政運営に反映させるために行なっている調査です。調査にあたりましては、千曲市内にお住まいの18歳以上の方を対象に2,000人を無作為抽出して実施しています。また、調査結果につきましては、市のホームページや各庁舎案内で閲覧できます。
31 行政経営	市民満足度調査	企画課	行政経営について、市民が行政を効率的と思うことはあまりないと思う。あまり評価を気にしすぎるのは良くないと思う。ある程度の余裕が無いとかえってうまくいかない。また、今回の地震のようなことにも対応できない。過ぎたるは不可である。	市民満足度調査は、「千曲市総合計画」に掲げた32の達成方針について、市民の皆さんが「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聴きし、今後の市政運営に反映させるために行なっている調査です。また、有事に対する対応についても「千曲市総合計画」のなかで掲げており、市民が安全で安心して生活でき、「住んで良かった。」と思われる千曲市を目指しています。
31 行政経営	市民満足度調査	企画課	このアンケートは、達成方針とか指標とかむずかしい言葉が記されていて一般人にはとても気楽に書けるものではない気がしました。内容はとても大切なことだと思いますが、もう少し書きやすい形式のほうが良いのではと思いました。	市民満足度調査は、総合計画の進捗を計るために実施しており、前年との比較を行なうため、毎年同じ設問で実施していますのでご理解とご協力をお願いします。
31 行政経営	市民満足度調査	企画課	意見や提案を求める「自由意見」が、なぜ「まちづくり」のみに絞るのか。幅広く意見を求めるならテーマを絞らないで自由に述べてもらう方法にしてほしい。	ご意見として承ります。
31 行政経営	市民満足度調査	企画課	このようなアンケートをとること事態、今の市政に自身がないのか。やるべきことが分かっているのならとっとと取り組んで成果を出すこと。	ご意見として承ります。
31 行政経営	市民満足度調査	企画課	良いアンケートだったと思う	今後も幅広く市民のご意見をお聞きし、市政に反映できるよう努めます。
31 行政経営	市民満足度調査	企画課	今回のアンケートは画期的で良いと思いました。希望とすれば、〇×式でなく、記入式を望みたいです。アンケート対象者には、結果・報告などをお返しください。	総合計画10年間の統計を採る関係上アンケートの様式についてはご理解いただきたくお願い申し上げます。回答や結果は市報で随時報告しています。
31 行政経営	税金	税務課	市税の納付方法にクレジットカードでの支払いを追加してほしい。	現在、市税の納付方法は、金融機関や市の各庁舎での窓口納付のほか、皆様からお申し込みいただいた指定口座からの口座振替があります。また、平成21年度からは、新たにコンビニエンスストアでの納付を始めています。クレジットカードでの納付については、皆様のご要望の状況を踏まえ、今後、ペイジー(金融機関の窓口やコンビニのレジに並ぶことなく、パソコンや携帯電話、ATMから支払うことができるサービス)の導入も含めて研究してまいります。
31 行政経営	税金	税務課	年金生活者にとっては市県民税、固定資産税等の税金、年金から天引きされる国保、介護保険料の負担が大きい。	市県民税は前年の所得をもとに、国民健康保険税は国民健康保険に加入されている世帯全員の所得や資産をもとに、介護保険料は介護保険のサービスに必要な費用から算出した「基準額」をもとに、所得等の額に応じて課税されるもので、年金・給与などの所得の種類によって異なるものではございません。なお、固定資産税は市内にお持ちの資産の状況に応じて課税されますので、ご理解をお願いいたします。
33 その他	その他	企画課	駐車場について、車の出入が煩く、マナーの悪さ、エンジンかけっぱなし。立小便どこでも、ドアのバタバタバタバタの音、飲食店が住宅地にあると近所迷惑、静かに暮らせる町にしてください。(観光も大事でしょけど)	ご意見として承ります。